

大阪大学における 社会調査法研究の 40年

調査計量の発展と現状

1985年SSM調査

宇垣調査・千里調査・島根調査

モニター調査

1995年SSM調査

JIS調査

W&P長期追跡調査

SSPプロジェクト

甲田和衛

直井優

白倉幸男

川端亮

吉川徹

1985

1995

2005

2015

2025

経験社会学分野は、現代日本の社会学の調査計量に貢献してきた40年の歴史をもつ。この分野で育ち、ともに生き、発信し、後進を育ててきた吉川徹教授が、日本の社会学の重要な方法とされてきた調査計量の発展と現状を、経験社会学講座の40年の歴史とともに振り返る。

人間科学セミナー

2026年2月5日木曜日10時-12時
人間科学研究科 キャノピーホール
登壇 経験社会学分野 吉川徹教授



大阪大学大学院人間科学研究科

附属 未来共創センター

※ 登録不要、どなたでも聴講できます

お問い合わせ kikkawa@hus.osaka-u.ac.jp